

「林業とICT利活用セミナー in 神山」を開催

～ 次の世代へ、木を活かし森林を守る ～

総務省四国総合通信局(局長:吉武久)は、平成29年10月19日(木)、徳島県神山町役場で「林業とICT利活用セミナー in 神山」を開催し、自治体職員、林業関係者等77名が参加しました。

冒頭、共催の神山町 後藤正和町長から、「神山町では、サテライトオフィスの進出が脚光を浴びているものの、かつて基幹産業であった林業が低迷しており、その出口をどうするかが課題となっている。」との挨拶がありました。

基調講演では、岐阜県東白川村役場 桂川憲生課長から、地元材(ひのき)を使った注文住宅の受注減少を克服するため、村の工務店と連携し、住宅を全国にネット販売するシステム(フォレストスタイル)を構築し、年間の受注棟数を14棟から30棟に増加させ、建築業の売上増に貢献した取組を紹介いただきました。

事例紹介では、神山町林業活性化協議会から、「神山杉」のブランド化や神山杉高齢木を使用した製品開発の取組を、徳島県立城西高等学校神山分校 森林女子部から、地元ICT企業と連携した林業PRビデオの作成やキーホルダーなど商品開発の取組を紹介いただきました。

座談会には、桂川憲生氏、神山町林業活性化協議会、森林女子部が出席。参加者からの「モデルハウスの有無」、「担い手の確保手段」、「商品販売の苦労話」といった疑問や質問に対して、経験談に基づいた回答をいただきました。

施設見学では、神山杉の間伐材で良質な食器を制作している「神山しずくプロジェクト」のギャラリーショップ、閉鎖された紡績工場の改修に神山杉を用いた「神山バレー・サテライトオフィス・コンプレックス」を訪問しました。

セミナー後のアンケートでは、「基調講演の時間が短かった、もっと詳しく聞きたい。」、「新たな木材利活用も取り上げてほしい。」などの声が寄せられました。

(お問い合わせ先) 情報通信部 情報通信振興課 089-936-5061

「林業とICT利活用セミナー in 神山」の概要

(第1部)

基調講演

演題: ICTを利用した木材関連産業の振興について

講師: 岐阜県東白川村役場 地域振興課長 桂川 憲生 氏
総務省地域情報化アドバイザー

事例紹介

- ・神山町林業活性化協議会
- ・徳島県立城西高等学校神山分校 森林女子部

座談会

(第2部)

施設見学会

- ・神山しずくプロジェクト
- ・神山バレー・サテライトオフィス・コンプレックス

(主催) 総務省四国総合通信局

(共催) 神山町、四国情報通信懇談会

(後援) 四国森林管理局、徳島県、徳島中央森林組合



セミナーの様様(基調講演)